

平成 29 年度教育学類 私費外国人留学生選抜

「小論文」問題

実施時間 10:00～11:30

解答上の注意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題には小問が4つあります。所定の解答用紙を使って解答してください。解答には日本語を用いてください。
3. 下書きは（下書き用）とある用紙を用いてください。（下書き用）とある用紙に記入された内容は、採点の対象になりませんので、解答を記入する際に十分注意してください。
4. 「はじめ」の合図があったら、解答用紙の所定の欄に氏名と受験番号を忘れずに記入してください。
5. 「やめ」の合図があったら、すぐに書くことをやめて、筆記用具を机の上に置いてください。解答を書き続けた場合には不正行為とみなします。
6. 解答用紙は回収します。問題冊子と下書き用紙は各自持ち帰ってください。

※不明な点があったときや気分が悪くなったときは、手を挙げて知らせてください。

問題 以下の文章を読んで、後の問に答えなさい。

[Faded text and image area containing the main content of the reading passage and a central illustration.]

出典：山田恵吾編著『日本の教育文化史を学ぶ－時代・生活・学校－』ミネルヴァ書房、2014年、20～23頁。

学群 学類	人間学群 教育学類	氏名		受験 番号						
----------	-----------	----	--	----------	--	--	--	--	--	--

解 答 用 紙

問1 文章中の空欄(ア)～(ウ)に入れる語句として正しいものを、下の①～④の〈語群〉のうちからそれぞれ選び、〈解答〉の箇所に①～④の記号で答えなさい。 (15点)

〈語群〉

- ① 消極(的)教育 ②子どもの発見 ③積極的教育 ④教育の発見

〈解答〉

(ア) (イ) (ウ)

問2 線(1)について、なぜ筆者はこのように考えるのかを説明しなさい。(30点)

問3 性善説的人間観と、性悪説的人間観の違いを、文章に即して説明しなさい。(25点)

問4 線(2)の三類型について、あなたはどの類型に賛同しますか。最初に賛同する類型を示した後、具体的な事例を出しながら、その理由を述べなさい。(30点)

_____ 類型

理由：